

平成30年8月 教育委員会定例会会議録

○日 時 平成30年8月1日（水） 13：30～16：04

○場 所 有明庁舎 1階相談室

○出席委員の氏名

教 育 長	森 本 和 孝
委 員	松 本 正 弘
委 員	本 多 直 行
委 員	立 花 博
委 員	森 み ず き

○委員以外の出席者の氏名

教 育 次 長	伊 藤 太 一	教育総務課長	菅 幸 博
学校教育課 班長	平 田 賢	社会教育課長	松 本 恒 一
スポーツ課長	浅 田 寿 啓	書 記	吉 本 昇

○議事日程

開 会

- 第 1 会期決定
- 第 2 会議録署名委員の指名
- 第 3 前会会議録の承認
- 第 4 教育長報告及び各課7月行事報告
- 第 5 議案上程

35号議案	平成30年度（平成29年度事業分）教育委員会の権限に属する 事務の管理及び執行の状況にかかる点検及び評価について	原案可決
36号議案	平成31年度使用島原市立小学校教科書採択について	原案可決
37号議案	平成31年度使用島原市立中学校教科書採択について	原案可決
38号議案	島原市貸付型奨学金奨学生の決定について	原案可決
39号議案	ふるさとにもどってこね奨学金ふるさと奨学生の決定について	原案可決

- 第 6 次回定例教育委員会日程について
- 第 7 その他

(1) 報告事項

① 8月行事予定について

(2) その他

第 9 閉会

【会議録】

開会 (13:30)	
森本教育長	<p>みなさん、こんにちは。ただいまより8月定例会を開催いたします。</p> <p>島原市教育委員会会議規則第16条の規程によりますと、「会議は原則公開する。」となっております。「ただし、人事に関する事件その他の事件について、教育長または委員の発議により、出席者の3分の2以上の多数で議決したときは、これを公開しないことができる。」と規定されています。本日、審議していただきます第35号議案「平成30年度（平成29年度事業分）教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況にかかる点検及び評価について」につきましても、市において調整、検討を要する議案であります。次に第36号議案「平成31年度使用島原市立小学校教科書採択について」、及び第37号議案「平成31年度使用島原市立中学校教科書採択について」につきましても、関係団体、報道等への公表前の案件であります。続きまして、第38号議案「島原市貸付型奨学金奨学生の決定について」、及び第39号議案「ふるさとにもどってこね奨学金ふるさと奨学生の決定について」につきましても、個人情報にかかることの審議になりますので、これを非公開とすることを発議いたしますが、いかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（「はい」の声）</p>
森本教育長	<p>それでは、本日議案上程されている5つの議案の審議につきましても、非公開といたします。</p>
第 1 会期決定	
森本教育長	<p>まず、日程第1「会期の決定」を議題といたします。</p> <p>会期は、本日1日とすることよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（「はい」の声）</p>
森本教育長	<p>それでは、会期は本日1日と決定いたします。</p>

第 2 会議録署名委員の指名について

森本教育長	<p>次に、日程第2「会議録署名委員の指名」を行います。</p> <p>会議録署名委員に本多委員と森委員を指名しますので、よろしくお願ひします。</p> <p>(「はい」の声)</p>
-------	--

第 3 前会会議録の承認

森本教育長	<p>次に、日程第3「前会会議録の承認」を議題といたします。7月3日に行いました開催した定例会の会議録につきましては、お手元に渡してございます。ご覧いただきまして、何かお気付きの事がございましたら、ご意見をお願い致します。</p> <p>いかがでしょうか、字句の訂正を除き承認してよろしいでしょうか。</p> <p>(「はい」という声あり)</p>
森本教育長	<p>それでは承認いたします。もし字句の訂正がございましたら、後ほど事務局までお伝えください。</p>

第 4 教育長報告及び各課7月行事報告

森本教育長	<p>次に、日程第4「教育長報告及び各課7月行事報告」を議題といたします。まず、私から3点報告させていただきます。</p> <p>まず1点目は、第四小学校の火災についてです。7月17日(火)早朝に発生いたしました。火災発生時刻につきましては、まだ把握できていないところであります。発火場所は、来賓用職員用玄関内です。被害の状況といたしましては、来賓用職員用玄関の廊下の、床・壁・天井が焼けております。また、外側の窓ガラスは消化のために割られています。そして廊下と職員室の間に窓ガラスがありましたが、それも消火のために破損と聞いております。職員室や校長室は、消化により床、天井の一部が破損していて、水がかなり入っている状況です。当日は安全が確認できていないということで、臨時休校という措置をとっております。</p> <p>鎮火後、現場検証が行われておりますが、原因はわからず不審火とい</p>
-------	---

<p>森本教育長</p>	<p>うことで、捜査が現在も続いているところです。</p> <p>火災発生後でありますけれども、後片付け及び職員室の移設等については、学校職員、市教委職員、地元の消防団の皆さん、育友会の皆さんの協力を得ました。また、パソコン室を仮の職員室として移設しました。その作業等は、順調に終わったところです。</p> <p>当日の午後7時30分から、臨時保護者会を開いております。市教委からも、課長、参事が出席いたしました。火災についての状況説明や、翌日から通常どおり再開することを伝えております。市教委としましても、当日の午後1時30分から臨時校長会を開催し、状況説明と各学校における火災防止について、校長に指導しました。</p> <p>7月18日(水)は発熱による欠席が1名ありましたが、全員が登校できました。第四小学校職員、市教委職員、そして松本教育委員さんには、子ども達を迎えていただきました。誠にありがとうございました。そして7月20日の終業式も無事に終えることができました。</p> <p>その後、夏休みに入りましたが、育友会の皆さんの協力や第一中学校の生徒の協力を得て、順調に後片付けや清掃が進んでおります。とりわけ中学校の部活のバスケット部、バレーボール部、野球部などの子ども達に懸命に協力していただいたところでもあります。</p> <p>先程、パソコン室に仮の職員室を置いたと申し上げましたが、管理棟1階の一番奥の、多目的室に職員室を移設しております。なお、校長室は保健室前の相談室に移設する、ということでもあります。これは、未だ完了していないところです。</p> <p>今回の火災につきましては非常に残念な事故ではありますが、第四小学校の校長を中心とした全職員の対応、また杉谷地区の皆さん方のご支援に、心から感謝を申し上げたいと思います。</p> <p>市教委としましても、一日も早い復旧を目指しているところであります。工事関係につきましては、改めて報告をいたします。どうもご心配をお掛けしまして、心からお詫び申し上げます。</p> <p>報告事項の2点目ですが、熱中症対策であります。7月17日愛知県豊田市において、校外学習に出かけた小学1年生男子児童が熱中症により亡くなる、という痛ましい事故が発生しました。本市におきましても、35度以上の猛暑日が続いた状況でありました。</p>
--------------	---

森本教育長	<p>各学校も充分対応いたしております。たとえば終業式ですが、体育館で行わずにクーラーの効いた教室で分散して行う、などの対応をとっております。また、夏休み期間中のプールの開放ですが、7月27日の新聞報道等では、県内5市町で約30校がプール開放を中止したとのことでした。私共もすぐに校長会と協議しました。子ども達はプールが大好きではありますが、安全を第一として無理をしないようにという基本的な考えの中で、先ずは水温上昇を防ぐために水を注入する、いわゆるオーバーフローさせるという措置であります。それからプールサイドが熱いので、常時水を撒いて熱を下げる措置もあって、現在は開放しております。なお中には、午後からプール開放を中止するという学校もありました。それぞれの学校の立地条件が違いますので、各校長の判断によるところであります。</p> <p>報告事項の3点目は、県中学校総合体育大会について、です。結果については後ほど学校教育課から報告があると思います。今回は結果よりも、私共としては熱中症の事故を心配しておりました。保護者の方も含めて、暑い中での競技・応援でありました。大会主催者も十分配慮しておりまして、今年初めて見ましたが、陸上の中距離競技においても、水分補給のために、コップを持った係員がコースに配置されている状況でありました。野球においても、30分経ったら給水のために休憩をとっての試合が行われていました。これらの対策もあり、おかげ様で熱中症の事故報告は挙がって無いところであります。</p> <p>私からの報告は、以上でございます。</p> <p>それでは、各課から7月の行事を報告してもらいます。</p>
菅 課 長	<p>教育総務課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（教育総務課）」の内容説明。</p>
平 田 班 長	<p>学校教育課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（学校教育課）」の内容説明。</p>
松 本 課 長	<p>社会教育課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（社会教育課）」の内容説明。</p>

浅田課長	スポーツ課の主な行事について、別紙「教育委員会定例会報告事項（スポーツ課）」の内容説明
森本教育長	ありがとうございました。私からの報告を含めて、ただ今の報告につきまして、何かご意見、ご質問がありましたらお願いします。
本多委員	教育総務課にお尋ねします。先程9月補正予算の説明がありましたが、具体的な中身が決まりますと9月定例会であがってくると。説明していただくということですか。
菅課長	通常であれば、この8月定例会で議案として提出させていただきますが、今回は未だ不確定部分が多いので、議案として提出しておりません。この後、その他の報告として概要を説明したいと考えております。
本多委員	わかりました。
森本教育長	他にありませんか。無いようでしたら次にいってよろしいでしょうか。
第 5 議案上程	
森本教育長	日程第5「議案上程」に入ります。
	第35号議案
	平成30年度（平成29年度事業分）教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況にかかる点検及び評価について
森本教育長	第35号議案について、提案理由の説明をお願いしたいと思います。先程申し上げましたように、ここからの審議は非公開とします。 (以降、非公開)
	第36号議案
	平成31年度使用島原市立小学校教科書採択について（非公開）

	<p>第 37 号議案 平成 31 年度使用島原市立中学校教科書採択について（非公開）</p> <p>第 38 号議案 島原市貸付型奨学金奨学生の決定について（非公開）</p> <p>第 39 号議案 ふるさとにもどってこね奨学金ふるさと奨学生の決定について （非公開）</p>
第 6 次回定例教育委員会の日程について	
森本教育長	<p>日程第 6 「次回定例教育委員会の日程について」を議題といたします。 事務局から提案をお願いします。</p> <p>【提案、検討】</p>
森本教育長	<p>次回 9 月の定例教育委員会を、8 月 28 日（火）午後 1 時 30 分から、有明庁舎 1 階相談室において行います。</p>
第 7 その他	
森本教育長	<p>次に、日程第 7 「その他」に入ります。（1）報告事項「① 8 月行事予定について」各課から報告をお願いします。</p>
菅 課 長	<p>教育総務課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。</p>
平 田 班 長	<p>学校教育課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。</p>
松 本 課 長	<p>社会教育課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。</p>
浅 田 課 長	<p>スポーツ課行事予定について、別紙、行事予定表にて説明。</p>

森本教育長	<p>ただいまの各課からの報告につきまして何かご質問はありませんか。</p> <p>(発言なく経過)</p>
森本教育長	<p>何かありませんか。では、よろしいですか。</p> <p>(「はい」の声)</p>
森本教育長	<p>次に、「②6月市議会定例会一般質問報告」に入ります。</p>
伊藤次長	<p>教育委員会一般質問答弁について別紙、答弁要旨により説明。</p>
森本教育長	<p>ただいまの報告につきまして、何かご質問等ありませんか。</p> <p>(発言なく経過)</p>
森本教育長	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>(「はい」の声)</p>
森本教育長	<p>それでは、「その他」の(2)その他 について何かありますか。</p>
菅課長	<p>長くなりそうですので、休憩をお願いします。</p>
森本教育長	<p>では、しばらく休憩します。</p> <p>—休憩—</p>
森本教育長	<p>休憩前に引き続き会議を再開します。</p>
菅課長	<p>9月補正予算の要求状況について説明させていただきます。</p> <p>歳入総額13,621千円、歳出総額430,748千円ということ</p>

<p>菅 課 長</p>	<p>で積算しております。資料をご覧ください。</p> <p>1点目は、事業団の平成29年度の剰余金です。補助金につきましては平成29年度中に歳出戻入をしております。今回、補正で歳入に計上しているのは、学校給食関係委託料と指定管理料になりますので、12,135,869円になっております。これが今回、歳入予算に挙げるということになっております。</p> <p>2番目は、平成町人工芝グラウンドを県サッカー協会に指定管理をしており、その分の返還金ということで1,487,437円となっております。</p> <p>続きまして歳出です。東京学生寮の売却益ということで、廃止した学生寮跡地を競売の結果1億9,890万円で売却ということで、この分を教育委員会関係で活用を、ということで、奨学金貸付基金への繰出しとして1億円、教育文化振興基金への積立金として7,390万円。</p> <p>内訳については、資料3ページに記載のとおり、奨学金貸与償還システムの導入事業、学力向上事業、それと松平文庫調査事業の拡充、この3事業の財源として積み立てたい、ということにしております。もう一つスポーツ振興基金積立金として2,000万円ということで、未来のトップアスリートを目指す選手に対する奨励補助ということで、10年間確保したいということで、3つの基金への積立及び繰出しということで、歳出予算に計上しております。</p> <p>それと有明中学校新校舎屋上の防水シート、音楽教室の上と視聴覚室の上と2カ所を、防水シートによる防水をしておりましたが、台風7号の強風により剥離してるということで、この2カ所の工事をやるということで、616万円。その上の方に落雷被害と挙げていますが、一小、二小の体育館の火災報知器基盤と、二小のプール濾過機が損害を受けておりますが、これについては、既に現計予算で対応しておりますので、今回の補正は見送るということでございます。なお、落雷被害については、市有物件災害共済の対象となっておりますので、そちらの方に既に申請しているところです。</p> <p>続きまして、学校ブロック塀改修費ということで、32カ所ある学校のブロック塀のうち15カ所については、今の施行令により適正と判断しておりますが、残り17カ所については何らかの措置が必要というこ</p>
--------------	--

<p>菅 課 長</p>	<p>とで、現在10カ所560万円余りについては、塀が明らかに高かったり、あるいは控え壁が無かったりと緊急性が高いということで、既に発注もしくは施工しております。その他5カ所については事業費が大きいということで、今後入札を経て執行をやりたいと思っています。その他の2カ所(資料に写真添付)は第三小学校と第一中学校です。三小の正面入り口のレンガ造りの塀は、損傷も激しく緊急性が高いのですが、どうい工事がいいのか専門の業者と詰めているところですので、9月補正では設計の予算を計上しますが、工事については見送ることとしています。一中は、島原高校の向かいの東側の通学路の塀ですが、まず高さ1.2m位までが石積みです。その上にコンクリートが50cm位あります。その上にブロック塀が1m位あって、さらにその上にフェンスがあるという4階層の複雑な造りで、道路面からは3m弱の相当な高さになります。ここはどのような対応がいいのか業者と詰めているところで、概数で1,500万円程度要求している状況です。</p> <p>次にスポーツ課関係です。有明プールの指定管理料の増額は、資料を付けていますが9月補正では要求しないで取り下げたいとのことです。</p> <p>平成町多目的広場のラグビーの備品購入費です。ラグビーワールドカップの事前キャンプが島原であります。その整備のためにラグビーゴールを設置するための費用700万円ということです。</p> <p>そして、第四小学校校舎火災の改修工事ですが、今は設計士に積算を依頼中ですので、9月補正で要求したいと思っています。以上で報告を終わります。</p>
<p>森本教育長</p>	<p>補正予算関係で報告がありましたが、何かご意見等ありますか。</p>
<p>本多委員</p>	<p>歳出の東京学生寮の売却益1億9,390万円の割振りですが、これは、教育委員会の要求として挙がっているわけですね。だから、それに見合う歳出が、当然、査定で削られていくと。その分の「差」というものは、どうなりますか。たとえば奨学金のシステムが予算要求してもカットされた場合は、どこへ持っていくのですか。任意で教育委員会で割振りしていいものなんですか。その辺は、何かにあてがうものなのか。それと、ブロック塀は予算現額の中で執行済みがありますか。</p>

菅 課 長	ブロック塀は、今のところ現計予算の中で対応しています。
本 多 委 員	もう一点です。落雷被害は、全国市有物件から歳入の見込みがあるんですよね。
吉 本 班 長	はい。ほぼ見込めます
本 多 委 員	歳入は今回はしないで、入った時点で補正するということですね。
吉 本 班 長	歳出は現計予算での対応を考えておりますので、歳入予算の補正は、今のところ考えておりません。
本 多 委 員	わかりました。問題は東京学生寮ですね。これをどうされるのか。
菅 課 長	東京学生寮の売却益につきましては、市長も「東京学生寮の精神を引き継いで教育関係にも一部活用したい。」との答弁を何度となく伝えております。副市長の段階では「教育委員会ですべて用途について要求するように」と指示されております。もし査定で削られた場合には、うちの方で考えるのか、あるいは市長部局で別の用途を考えるのか、今のところ未定です。
本 多 委 員	たとえば、当初予算で奨学金の償還システムが認められなかったですよ。もしかしたら、今度も必要性が認められないでカットされた場合は、この分をどこかに持っていかなきゃならないんですね。学力向上テストとか挙がっていますが、他に I C T 関係であるとか、パソコンであるとか、平成 29 年度の交付税に算入されたものも一般財源に回されているのがあるじゃないですか。教育予算に充当できるようにしないと、教育委員会としてもある程度の考え方を持っている方がいいのかな、と思いますが。もし、これがダメだったら、こちらにお願いしたい、と。他の分野との、緊急性であるとか必要性であるとかを見て考えなければいけないでしょうけど。おそらくカットされる可能性がありますので。